



205系(山手線・2次車)

N GAUGE

◆実車ガイド

- 205系は1985年に営業運転を開始した通勤形電車です
- 205系2次車は国鉄末期の1985年に量産車の第1陣として増備された車両で1次車の2段窓から1段下降窓に変更されたグループです。
- 2次車は5番編成～22番編成が該当するグループで連結面にある昇降ステップが千鳥配置になっている姿が特徴で3次車以降はこのステップが垂直方向2列に変更されています
- 同車は登場当初はモハ204形全車にBLMGが搭載されていましたが電源容量が編成中2両で問題がないことから5号車のモハ204形のBLMGは後に撤去されそのBLMGは増備車のモハ204形へ転用されました
- その後同車は混雑緩和策として6扉車サハ204形を編成に加え10両から11両へ編成数が増えられました
- 山手線での活躍後、他線に残る旧型車の置き換え用として2002年から転用にに向けた改造を受け他線へ転属しました

【文責:トミーテック】

- ◆製品化特徴
- <97619>

- 山手線や埼京線で一般的に見られた小型のATC機器を新規制作で再現
 - 中間車の妻面は千鳥配置になったステップを再現
 - 5号車に組み込まれるモハ204形トレーラー車はMGなどの機器がない床下を再現
 - 5号車用に国鉄時代の編成を再現するためのMG付き床下機器を付属
 - スカート無しダミーカブラー付属
 - 前面表示部は印刷済みパーツ装着済み
 - 前面表示部は交換式で印刷済みパーツ付属
 - ヘッド・テールライト、前面表示部は電球色LEDによる点灯
 - 車番は選択式の転写シート対応で基本セットのみに付属
 - フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
 - M-13モーター採用

<97620>

- 2号車に組み込まれるモハ204形トレーラー車はMG付きで機器の多い床下を再現
 - 新集電システム、黒色車輪採用

◆ここがポイント

POINT:1

先頭車の床下は従来の新製ATC車と異なり、103系から転用されたATC機器を新規で再現

POINT:2

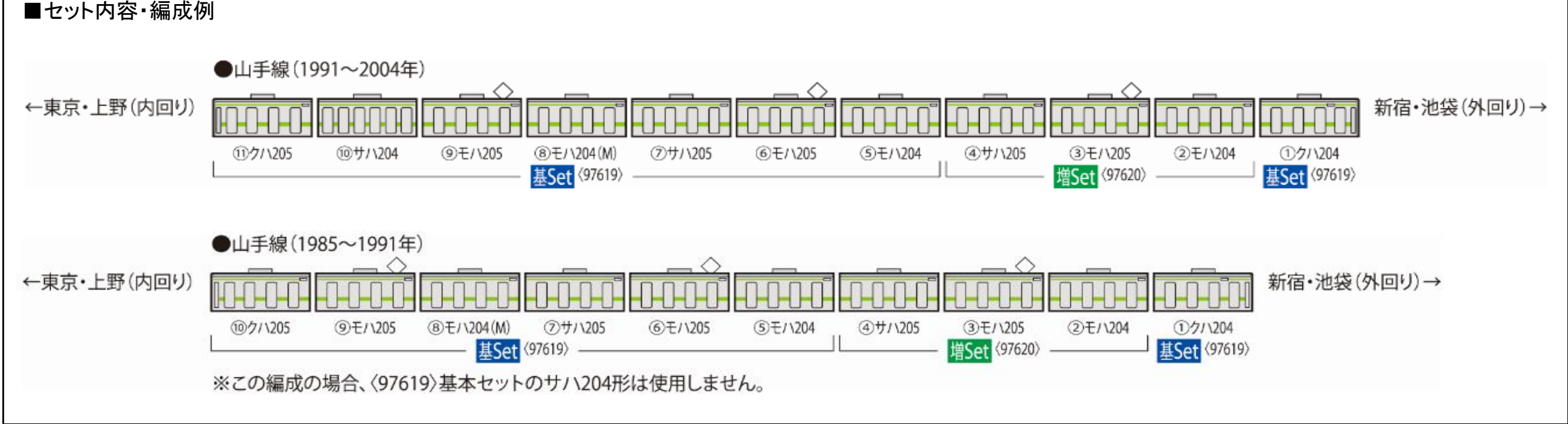
205系・2次車の最大の特徴である妻面の昇降ステップが千鳥配置となった姿を再現

※各画像は試作、開発中のものです 実際の製品仕様と異なる場合があります

<別売りオプション>

室内灯:<0733>LC白色

動力ユニット:<7862>(M-13・DT50U3付・205系用)



品番	97619	品名	JR 205系通勤電車(山手線・2次車)基本セット		セット両数	8両
発売月	2026年1月	JANコード	4543736976196		予価	¥32,670 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース	
品番	97620	品名	JR 205系通勤電車(山手線・2次車)増結セット		セット両数	3両
発売月	2026年1月	JANコード	4543736976202		予価	¥10,890 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース	

JR東日本商品化許諾済

●並べて楽しめる商品●

山手線開業140周年、往年の車両の競演を楽しもう！

103系(高運転台ATC車・スカイブルー)

103系(高運転台ATC車・ウグイス)

E231-500(山手線)